



概要

- 機能 (1 ページ)
- パッケージの内容 (9 ページ)
- QR コードステッカー (10 ページ)
- シリアル番号とデジタル ドキュメンテーション ポータル QR コード (12 ページ)
- 前面パネル (12 ページ)
- 背面パネル (13 ページ)
- ステータス LED (14 ページ)
- ハードウェア仕様 (17 ページ)
- 製品 ID 番号 (19 ページ)
- 電源コードの仕様 (20 ページ)

機能

Cisco Firepower 1010 および 1010E は、Cisco Firepower ファミリのコンパクトなネットワークセキュリティ アプライアンスのシリーズです。Firepower 1010 は、Firepower Threat Defense (FTD) バージョン 6.4 および ASA バージョン 9.12 で最初にサポートされています。PoE+ および L2 スイッチのサポートは、FTD バージョン 6.5 および ASA バージョン 9.13 から追加されました。PoE+ のない 1010E は、Cisco Secure Firewall Threat Defense バージョン 7.2.3 および Cisco Secure Firewall ASA バージョン 9.18.2 で最初にサポートされます。

『[Cisco Firepower Compatibility Guide](#)』[英語]を参照してください。このガイドでは、サポート対象の各 FirePOWER バージョンについて、オペレーティング システムとホスティング環境の要件を含めた Cisco FirePOWER ソフトウェアとハードウェアの互換性を提供しています。

次の図に、Cisco Firepower 1010 および 1010E を示します。

図 1: Cisco Firepower 1010 および 1010E



次の表に、Firepower 1010 および 1010E の機能を示します。

表 1: Firepower 1010 および 1010E の機能

機能	1010	1010E
フォームファクタ	コンパクト、またはラックマウントシェルフの場合は 2 RU	
取り付け	デスクトップ マウント 壁面取り付け (シスコ製品番号 69-100647-01) ラックマウント (シスコ製品番号 800-107605-01)	
エアフロー	サイドツーサイド ファンなし (注) Firepower 1010 および 1010E にはファンがないため、システムの内部温度は、 ハードウェア仕様 (17 ページ) に記載されている周囲温度よりも大幅に高くなります。	
プロセッサ	4 コア Intel CPU x 1	
メモリ	8 GB DDR4 DRAM	
ブートパーティション	8 GB (内部)	
L2 スイッチ	Marvell SOHO 88 E6390 (注) FTD バージョン 6.5 および ASA バージョン 9.13 からサポートが開始されました	
管理ポート	ギガビットイーサネット RJ-45 10/100/1000 BaseT X 1 ネットワーク管理アクセスに制限されており、RJ-45 ケーブルで接続します。	

機能	1010	1010E
コンソールポート	RJ-45 x 1 外部システム経由で管理にアクセスします	
USB ミニ B ポート	USB ミニ B X 1 外部システム経由で管理にアクセスします	
USB ポート	USB 3.0 タイプ A X 1 ストレージなどの外部デバイスを接続します	
ネットワークポート	<p>ギガビットイーサネット RJ-45 10/100/1000 BaseT X 8</p> <p>各 RJ-45 (8P8C) 銅線ポートは、自動 Medium Dependent Interface Crossover (MDI/X) と、インターフェイス速度、デュプレックスなどのネゴシエートパラメータの自動ネゴシエーションをサポートし、MDI/MDIX 対応です。</p> <p>ポートには (上から下、左から右の順で) 1、2、3、4、5、6、7、8 の番号が付けられています。各ポートには、1 対の LED があり、それぞれ接続ステータスとリンクステータス用です。ポートには、ギガビットイーサネット 1/1 からギガビットイーサネット 1/8 までの名前と番号が付けられています。</p> <p>(注) ポート 7 および 8 を PoE+ ポートとして使用できます。PoE+ は FTD バージョン 6.5 および ASA バージョン 9.13 からサポートが開始されました。</p>	<p>ギガビットイーサネット RJ-45 10/100/1000 BaseT X 8</p> <p>各 RJ-45 (8P8C) 銅線ポートは、自動 Medium Dependent Interface Crossover (MDI/X) と、インターフェイス速度、デュプレックスなどのネゴシエートパラメータの自動ネゴシエーションをサポートし、MDI/MDIX 対応です。</p> <p>ポートには (上から下、左から右の順で) 1、2、3、4、5、6、7、8 の番号が付けられています。各ポートには、1 対の LED があり、それぞれ接続ステータスとリンクステータス用です。ポートには、ギガビットイーサネット 1/1 からギガビットイーサネット 1/8 までの名前と番号が付けられています。</p>

機能	1010	1010E
PoE+ コントローラ カード	(注) ポート7および8はPoE+ポートです。PoE+ポートは、FTDバージョン6.5およびASAバージョン9.13からサポートが開始されました。	サポート対象外
ロック スロット	Kensington 標準 T バーのロックメカニズムに対応し、シャーシのセキュリティを保護します	
リセット ボタン	小さな埋め込み型のボタンです。3秒以上押すとシャーシがリセットされ、次のリブート後にデフォルト状態に戻ります。設定の変数は工場出荷時のデフォルトにリセットされますが、フラッシュは消去されず、ファイルは削除されません。	
電源スイッチ	なし システムの電源は電源コードで制御されます。電源ボタンはありません。Firepower 1010 および 1010E をシャットダウンするには、AC 電源を取り外します。	
電源コード ソケット	AC 電源にプラグを差し込むと、シャーシに電源が投入されます。	

機能	1010	1010E
AC 電源装置	<p>外部 AC 電源 X 1</p> <p>電源の合計電力は 115 W です。55 W の +12V システム電源と 60 W の -53.5V PoE+ 電源があります。</p> <p>(注) PoE+ は FTD バージョン 6.5 および ASA バージョン 9.13 からサポートが開始されました。</p> <p>(注) シャーシに同梱されている電源装置 (部品番号 341-100765-01) を使用します。</p>	<p>外部 AC 電源 X 1</p> <p>電源の合計電力は 115 W です。55 W の +12V システム電源があります。</p> <p>(注) シャーシに同梱されている電源装置 (部品番号 341-100765-01) を使用します。</p>
ストレージ	<p>200 GB M.2 SATA ドライブ x 1</p> <p>ドライブはソフトウェアによって使用されます。ドライブにユーザーはアクセスできません。</p> <p>ドライブは現場では交換できません。ドライブを交換するには、シャーシをシスコに返却する必要があります。</p>	
ゴム製の脚	<p>シャーシの下部にゴム製の脚 x 4</p> <p>(注) ゴム製の脚も、適切な冷却のために必要です。これらを削除しないでください。</p>	

機能	1010	1010E
セキュリティ規格および認定		—

機能	1010	1010E
	<ul style="list-style-type: none"> • ASA 9.16.x で認定済み： <ul style="list-style-type: none"> • Network Device Collaborative Protection Profile (NDcPPv2.2E) のコモンクライテリア認定 • Firewall Collaborative Protection Profile Module (FW_MOD_v1.4e) • Virtual Private Network Gateway Protection Profile Module (VPNGW_MOD_v1.1) • FTD 6.4.x および FX-OS 2.6.x で認定済み： <ul style="list-style-type: none"> • Network Device Collaborative Protection Profile (NDcPPv2.2E) のコモンクライテリア認定 • IPS 拡張パッケージ (IPSEP v2.11) • Firewall Collaborative Protection Profile Module (MOD_FW_v1.4e) • Virtual Private Network Gateway Protection Profile Module (MOD_VPNGW_v1.1) • FTD 6.4.x と FX-OS 2.6.x の連邦情報処理標準 (FIPS) 140-2 • 米国国防総省情報ネットワークの認定製品リスト (DoDIN APL) 	

機能	1010	1010E
	<ul style="list-style-type: none"> • FTD 7.0.x での IPv6 (USGv6) の米国政府準拠：製品分類「NPP」の R1 プロファイルに基づく認定承認。 <p>セキュリティ認定コンプライアンスを有効にする手順については、ご使用のソフトウェアのバージョンのコンフィギュレーションガイドの「Appliance Platform Settings」の章の「Security Certifications Compliance」トピックを参照してください。</p>	

コンソールポート

Firepower 1010 および 1010E には 2 つの外部コンソールポートがあり、1 つは標準の RJ-45 ポート、もう 1 つは USB ミニ B シリアルポートです。同時にアクティブにできるのは 1 個のコンソールポートだけです。ケーブルを USB コンソールポートに接続すると、RJ-45 ポートは非アクティブになります。反対に、USB ケーブルを USB ポートから外すと、RJ-45 ポートはアクティブになります。コンソールポートにはハードウェアフロー制御がありません。ターミナルサーバを使用してシリアルコンソールポートから、またはコンピュータの端末エミュレーションプログラムから、CLI を使用してシャースを設定できます。

- RJ-45 (8P8C) ポートは、内部 UART コントローラにシグナリングする RS-232 をサポートします。RJ-45 コンソールポートはリモートダイヤルインモデムをサポートしていません。必要に応じて、標準管理ケーブル（シスコ部品番号 72-3383-01）を使用して、RJ45 を DB9 接続に変換できます。
- ミニ USB タイプ B ポートは、外部コンピュータの USB ポートに接続できます。Linux および Macintosh システムでは、特別なドライバは不要です。Windows システムでは、USB ドライバ（software.cisco.com から入手可能）のダウンロードおよびインストールが必要です。Windows HyperTerminal の動作に影響を与えることなく、コンソールポートでの USB ケーブルの抜き差しが可能です。適切に終端シールドが施された、シールド付き USB ケーブルが推奨されます。USB コンソールポートのボーレートは、1200、2400、4800、9600、19200、38400、57600、115200 bps です。



(注) Windows オペレーティングシステムでは、USB コンソールポートを使用する前に、コンソールポートに接続されたすべての PC に Cisco Windows USB コンソールドライバをインストールする必要があります。

外部フラッシュストレージ

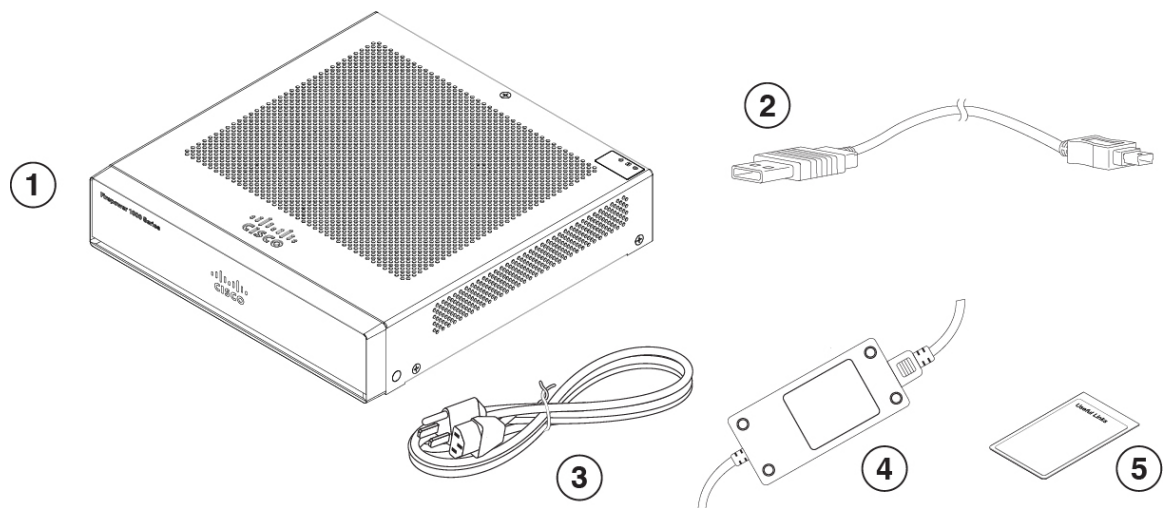
シャーシには、外部デバイスの接続に使用可能な標準 USB タイプ A ポートが 1 つあります。USB ポートは、最大 1 A（5 台の USB 電源ユニット）の 5 V の出力電力を供給できます。

- 外部 USB ドライブ（オプション）：USB タイプ A の外部ポートを使用して、データストレージデバイスに接続できます。外部 USB ドライブ識別子は *disk1* です。シャーシに電源が投入されると、接続された USB ドライブは *disk1* としてマウントされ、ユーザが使用可能な状態になります。さらに、*disk0* に使用できるファイルシステムコマンドは *disk1* でも使用可能です。これらのコマンドには、**copy**、**format**、**delete**、**mkdir**、**pwd**、**cd** があります。
- FAT-32 ファイルシステム：Firepower 1010 は外部 USB ドライブに対して FAT-32 形式のファイルシステムのみをサポートします。FAT-32 形式ではない外部 USB ドライブを挿入すると、システムのマウントプロセスが失敗し、エラーメッセージが表示されます。**format disk1**: コマンドを入力して該当のパーティションを FAT 32 にフォーマットし、再度 *disk1* にマウントできます。ただし、データが失われる可能性があります。

パッケージの内容

次の図は、Firepower 1010 および 1010E のパッケージの内容を示しています。内容は変更されることがあり、実際の内容には品目の追加や削減の可能性がありにご注意ください。

図 2: Firepower 1010 および 1010E パッケージの内容



1	シャーシ	2 USB コンソールケーブル（タイプ A からミニタイプ B） 部品番号 37-19770-01
---	------	--

3 電源コード 承認されている電源コードのリストについては、 電源コードの仕様 (20 ページ) を参照してください。	4 電源
5 <i>Cisco Secure Firepower 1010</i> このドキュメントには、デジタルドキュメントポータルを指す URL と QR コードが含まれています。このポータルには、製品情報ページ、ハードウェア設置ガイド、規制および安全情報ガイド、スタートアップガイド、および簡単導入ガイドへのリンクが含まれています。	—

QR コードステッカー

シャーシの背面パネルにある QR コードステッカーは、ロータッチプロビジョニング (LTP) を説明する『[Easy Deployment Guide for Cisco Secure Firewall 1000, 2100, and 3100 Series](#)』[英語]を指し示しています。LTP を使用すると、誰でも新しい Firepower 1010 をネットワークに接続できるようになるため、IT 部門はデバイスを CDO にオンボードしてリモートで設定できます。CDO は、Firepower Threat Defense (FTD) バージョン 6.7 以降をサポートしています。

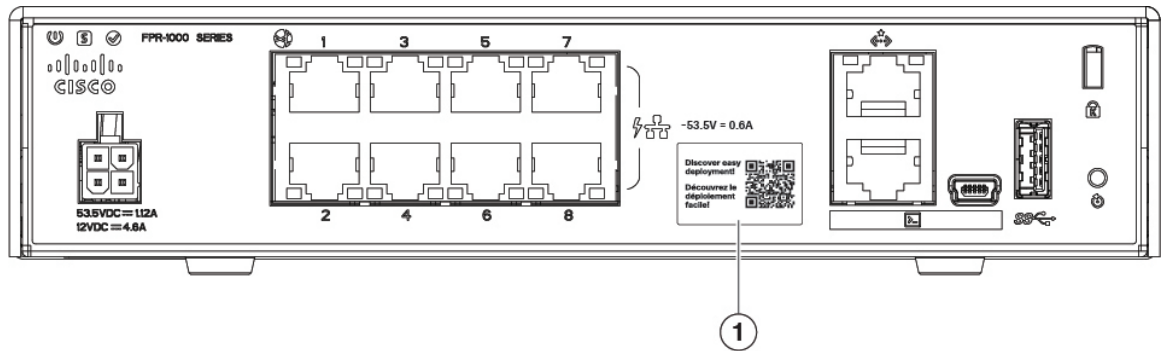
次の図は QR コードステッカーを示しています。

図 3: QR コードステッカー



次の図は、シャーシ背面パネル上の QR コードステッカーの配置を示しています。

図 4: Firepower 1010 QR コードステッカー



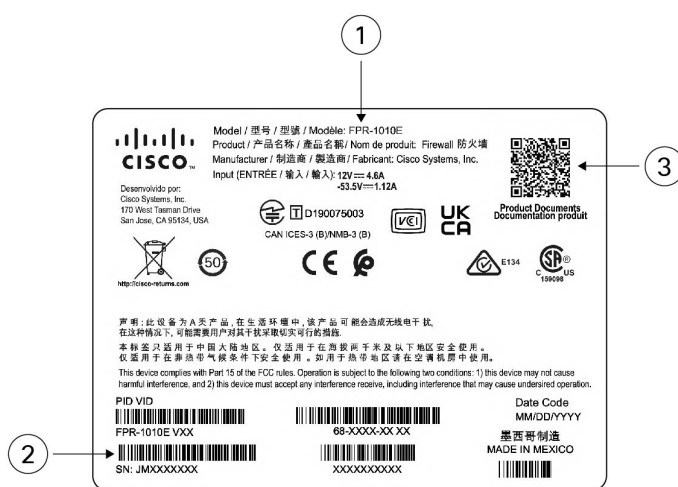
1	QR コードステッカー	—
---	-------------	---

シリアル番号とデジタルドキュメンテーションポータルQRコード

シャーシの下部にあるコンプライアンスラベルには、シャーシのシリアル番号、適合規格マーク、およびデジタルドキュメンテーションポータルのQRコードが記載されています。このQRコードで、スタートアップガイド、法規制および遵守に関するガイド、やさしい導入ガイド、ハードウェア設置ガイドにアクセスできます。

次の図は、シャーシの底面にあるコンプライアンスラベルの例を示しています。

図 5: シャーシのコンプライアンスラベル



1	シャーシのモデル番号	2	シャーシのシリアル番号
3	デジタルドキュメンテーションポータルのQRコード		—

前面パネル

次の図は、Firepower 1010 および 1010E の前面パネルを示しています。前面パネルには、コネクタやLEDはありません。

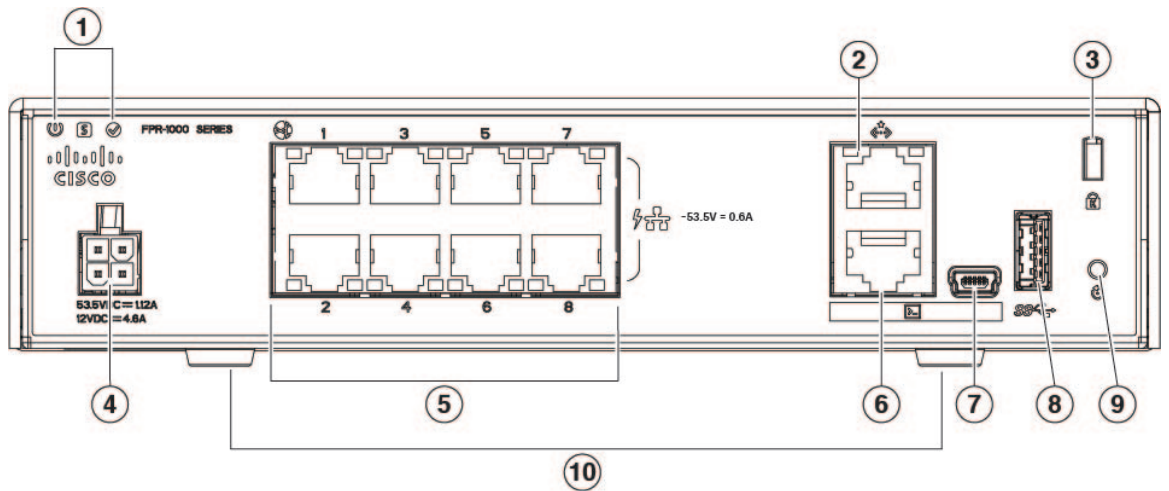
図 6: Firepower 1010 および 1010E の前面パネル



背面パネル

次の図は、Firepower 1010 および 1010E の背面パネルを示しています。LED の説明については、[ステータス LED \(14 ページ\)](#) を参照してください。

図 7: Firepower 1010 および 1010E の背面パネル



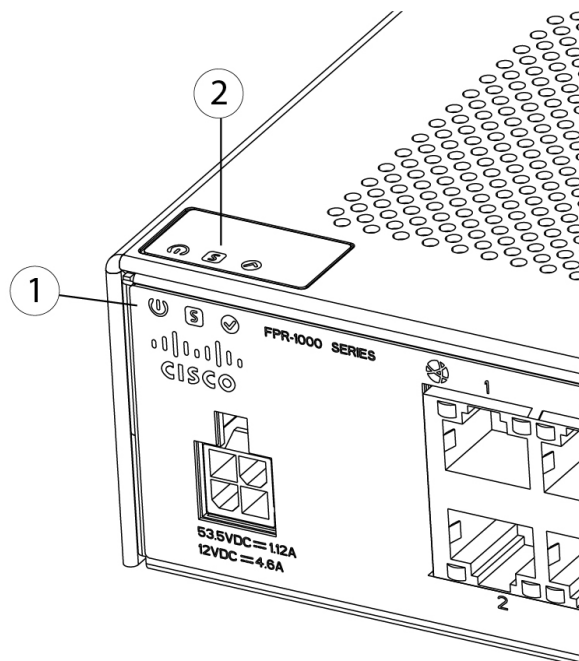
1	ステータス LED	2	管理ポート
3	ロック スロット	4	電源コード ソケット
5	ネットワーク データ ポート	6	コンソール ポート
7	USB ミニ B ポート	8	USB タイプ A ポート
9	[リセット (Reset)] ボタン	10	ゴム製の脚

ステータス LED

LEDは、シャーシの背面から見て左上隅（シャーシの前面から見て、上記の背面の右上隅）にあります。ネットワークポートのLEDは各ネットワークポートの上にあります。

次の図は、背面パネルとシャーシのカバーのステータスLEDを示しています。

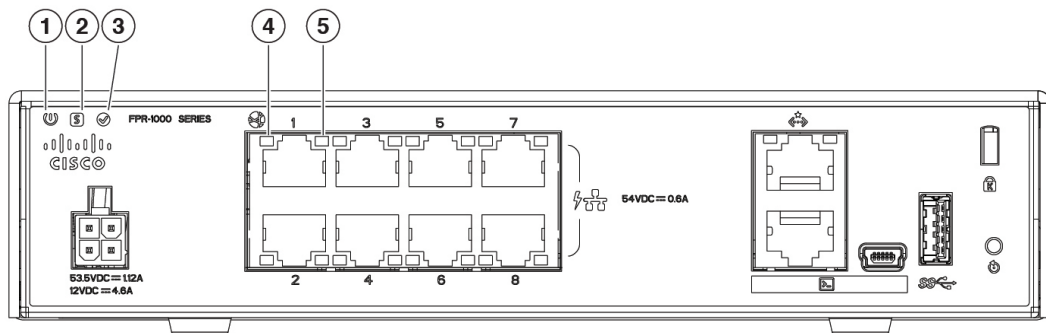
図 8: ステータス LED



1	シャーシ背面の電源、ステータス、およびアクティブ LED	2	シャーシ上部の電源、ステータス、およびアクティブ LED
---	------------------------------	---	------------------------------

次の図は、Firepower 1010 および 1010E の背面パネルにあるすべての LED を示しています。後続の表は、各 LED の状態について説明しています。

図 9: 背面パネル LED



<p>1 電源</p> <p>電源装置のステータス：</p> <ul style="list-style-type: none"> • 消灯：電源がオフになっている。 • 緑色：電源がオンになっている。 	<p>2 ステータス</p> <p>システムの動作状態</p> <ul style="list-style-type: none"> • 消灯：システムがまだ起動していません。 • 緑ですばやく点滅：システムが起動中です。 • 緑色：システムが正常に機能している。 • オレンジ色：次の1つ以上を示すクリティカルアラーム。 <ul style="list-style-type: none"> • ハードウェアまたはソフトウェアコンポーネントの重大な障害 • 過熱状態 • 許容範囲外の電圧 • 緑でゆっくり点滅（5秒で2回）：クラウドに接続されています。 <p>(注) Cisco Defense Orchestrator (CDO) は、FTD 6.7以降で有効です。</p> • 緑とオレンジで点滅：クラウド接続障害。 • 緑：クラウド接続が解除されています。 <p>(注) CDO LED パターンは、ロータッチプロビジョニング (LTP) に適用されます。詳細については、『Easy Deployment Guide for Cisco Secure Firewall 1000, 2100, and 3100 Series』を参照してください。</p>
--	---

<p>3 Active</p> <p>フェールオーバー ペアの状態：</p> <ul style="list-style-type: none"> • 消灯：フェールオーバーは動作していない。 • 緑色：フェールオーバー ペアは正常に動作中。高可用性ペアのシャーシでない限り、LED は常に緑色に点灯する。 • オレンジ色：高可用性ペアのシャーシの場合、スタンバイユニットのLED はオレンジ色に点灯する。 	<p>4 ネットワーク</p> <p>ネットワーク ポートのステータス。</p> <p>リンク ステータス (L)</p> <ul style="list-style-type: none"> • 消灯：リンクが存在しないか、ポートが使用されていない。 • 緑色：リンクが確立。 • 緑色の点滅：リンクアクティビティ。
<p>5 ネットワーク</p> <p>ネットワーク ポートのステータス。</p> <p>接続速度ステータス (S)</p> <ul style="list-style-type: none"> • 緑色の点滅：3 秒ごとに 1 回点滅 = 10 Mbps。 • 緑色の点滅：2 回の高速点滅 = 100 Mbps。 • 緑色の点滅：3 回の高速点滅 = 1000 Mbps。 	<p>—</p>

ハードウェア仕様

次の表に、Firepower 1010 および 1010E のハードウェア仕様を示します。

表 2: Firepower 1010 および 1010E ハードウェア仕様

	1010	1010E
シャーシの寸法 (高さ × 幅 × 奥行)	4.62 X 19.94 X 20.50 cm (1.82 X 7.85 X 8.07 インチ)	
ラックマウントシェルフの寸法 (高さ X 幅 X 奥行)	7.77 X 44.2 X 50.04 cm (3.06 X 17.40 X 19.70 インチ)	
シャーシの重量	1.36 kg (3 ポンド)	

	1010	1010E
システム電源	<p>30 W</p> <p>シャーシに接続されている PoE デバイスは含まれません。55 W は、電源装置の最大電力です。</p> <p>(注) シャーシに同梱されている電源装置 (部品番号 341-100765-01) を使用します。PoE+ をサポートしています。</p> <p>(注) PoE+ は FTD バージョン 6.5 および ASA バージョン 9.13 からサポートが開始されました。</p>	30 W
温度	<p>動作 : 0 ~ 40°C (32 ~ 104°F)</p> <p>海拔 1000 フィートごとに最大動作温度は 1.5°C 低下します。</p> <p>非動作時 : -25 ~ 70 °C (-13 ~ 158 °F) (最大高度は 40,000 フィート)</p> <p>(注) Firepower 1010 および 1010E にはファンがないため、システムの内部温度は動作温度よりも大幅に高くなります。</p>	
湿度	<p>動作時 : 90%</p> <p>非動作時 : 10 ~ 90%</p>	
高度	<p>動作時 : 0 ~ 3000 m (9843 フィート)</p> <p>非動作時 : 0 ~ 4570 m (15,000 フィート)</p>	
音響ノイズ	0 dBa	

製品 ID 番号

次の表に、Firepower 1010 および 1010E に関連付けられている現場で交換可能な PID を示します。予備のコンポーネントは、ユーザ自身が注文および交換可能なコンポーネントです。内部コンポーネントに障害が発生した場合は、シャーシ全体の返品許可（RMA）を得る必要があります。詳細については、[Cisco Returns Portal](#) を参照してください。



- (注) Firepower 1010 および 1010E の PID のリストを表示するには、『[Cisco Firepower Threat Defense Command Reference](#)』[英語] または『[Cisco ASA Series Command Reference](#)』[英語] の **show inventory** コマンドを参照してください。

表 3: Firepower 1010 および 1010E

PID	説明
FPR1010-ASA-K9	Cisco Firepower 1010 ASA デスクトップアプリケーション
FPR1010E-ASA-K9	Cisco Firepower 1010E ASA デスクトップアプリケーション
FPR1010-NGFW-K9	Cisco Firepower 1010 NGFW デスクトップアプリケーション
FPR1010E-NGFW-K9	Cisco Firepower 1010E NGFW デスクトップアプリケーション
FPR1K-DT-ACY-KIT	Cisco Firepower 1010 および 1010E アクセサリキット
FPR1K-DT-PWR-AC	Cisco Firepower 1010 および 1010E 150 W 電源装置
FPR1K-DT-PWR-AC=	Cisco Firepower 1010 および 1010E 150 W 電源装置（予備）
FPR1K-DT-RACK-MNT=	Cisco Firepower 1010 および 1010E ラックマウントキット（予備）
FPR1K-DT-WALL-MNT=	Cisco Firepower 1010 および 1010E 壁面取り付けキット（予備）
FPR1K-DT-FIPS-KIT=	Cisco Firepower 1010 FIPS キット（予備）

電源コードの仕様

各電源装置には個別の電源コードがあります。セキュリティアプライアンスとの接続には、標準の電源コードまたはジャンパ電源コードを使用できます。ラック用のジャンパ電源コードは、必要に応じて標準の電源コードの代わりに使用できます。

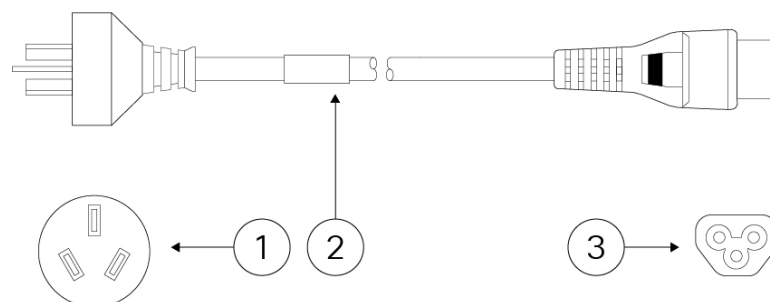
システムのオプションの電源コードを注文しない場合は、ユーザーの責任で製品に適した電源コードを選択します。この製品と互換性がない電源コードを使用すると、電気の安全性に関する危険が生じる可能性があります。アルゼンチン、ブラジル、および日本向けの注文では、システムとともに注文される適切な電源コードが必要です。



(注) 使用できるのは、シャーシに付属している認定済みの電源コードまたはジャンパ電源コードだけです。

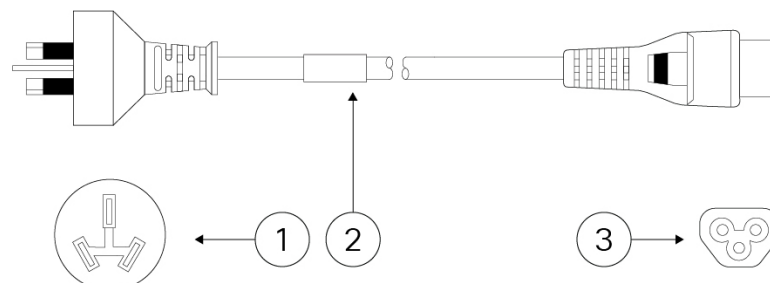
次の電源コードがサポートされています。

図 10: アルゼンチン (CAB-AC-C5-ARG)



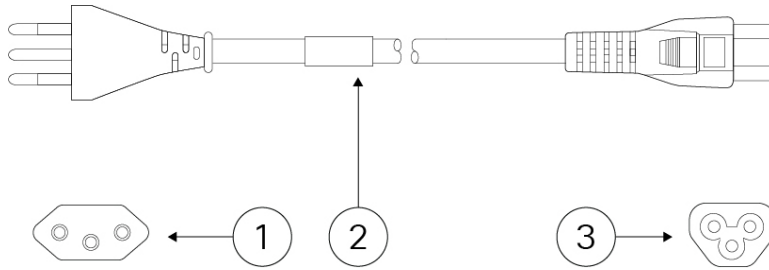
1	プラグ : IRAM 2073	2	コードセット定格 : 2.5 A、250 V
3	コネクタ : IEC 60320/C5		—

図 11: オーストラリア (CAB-AC-C5-AUS)



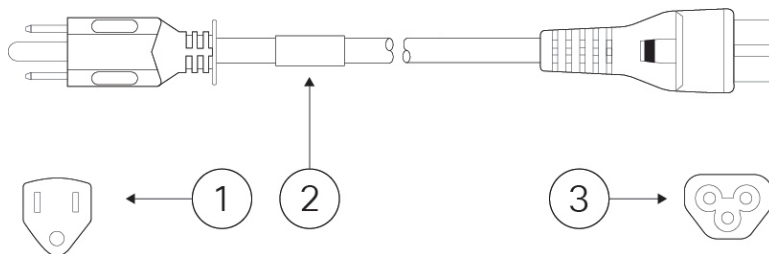
1	プラグ : AUS 10S3	2	コードセット定格 : 2.5 A、250 V
3	コネクタ : IEC 60320/C5		—

図 12: ブラジル (CAB-AC-C5-BRA)



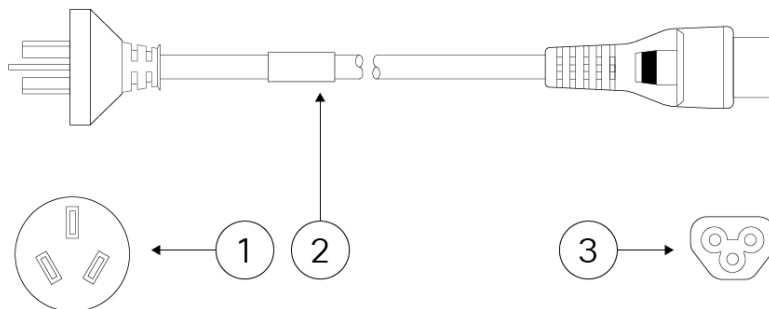
1	プラグ : NBR 14136	2	コードセット定格 : 2.5 A、250 V
3	コネクタ : IEC 60320/C5		—

図 13: カナダ (CAB-AC-C5)



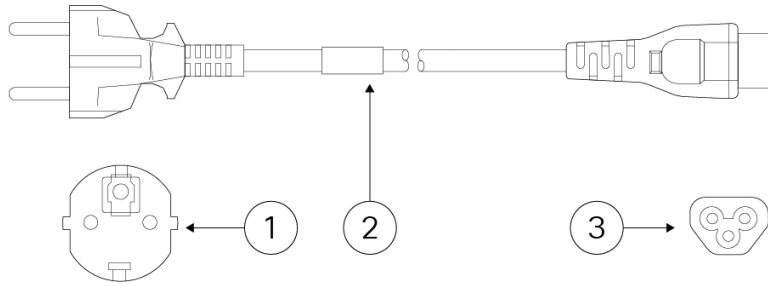
1	プラグ : NEMA 5-15P	2	コードセット定格 : 2.5 A、125 V
3	コネクタ : IEC 60320/C5		—

図 14: 中国 (CAB-AC-C5-CHI)



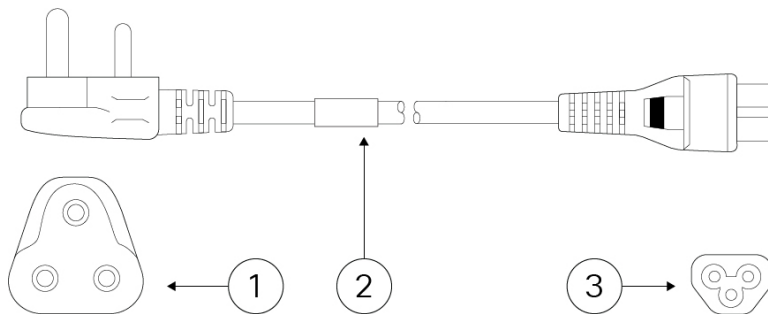
1	プラグ : GB 2099.1	2	コードセット定格 : 2.5 A、250 V
3	コネクタ : IEC 60320/C5		—

図 15: 欧州 (CAB-AC-C5-EUR)



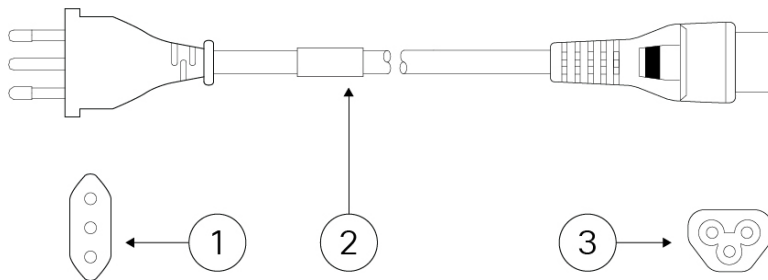
1	プラグ : CEE 7 VII	2	コードセット定格 : 2.5 A、250 V
3	コネクタ : IEC 60320/C5		—

図 16: インド (CAB-AC-C5-IND)



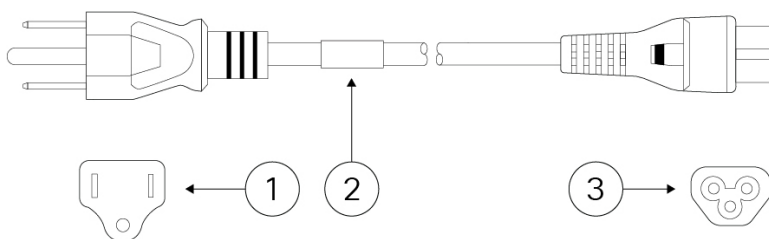
1	プラグ : IS 1293	2	コードセット定格 : 2.5 A、250 V
3	コネクタ : IEC 60320/C5		—

図 17: イタリア (CAB-AC-C5-ITA)



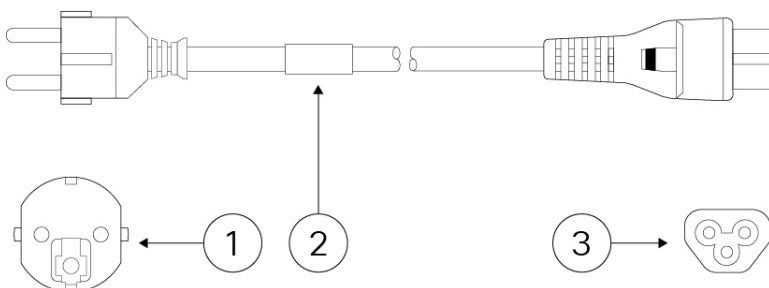
1	プラグ : CEI 23-06/VII	2	コードセット定格 : 2.5 A、250 V
3	コネクタ : IEC 60320/C5		—

図 18: 日本 (CAB-AC-C5-JAP)



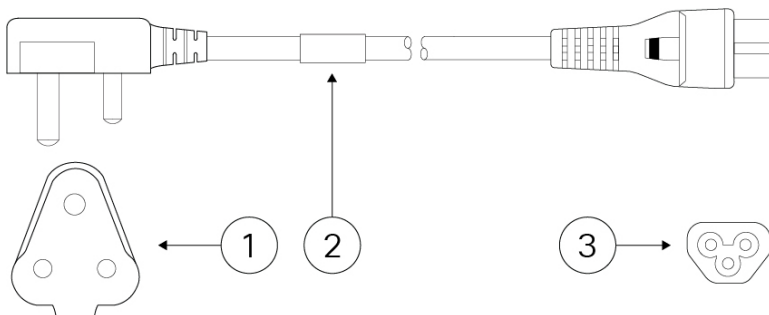
1	プラグ : JIS C8303	2	コードセット定格 : 3 A、125 V
3	コネクタ : IEC 60320/C5		—

図 19: 韓国 (CAB-AC-C5-KOR)



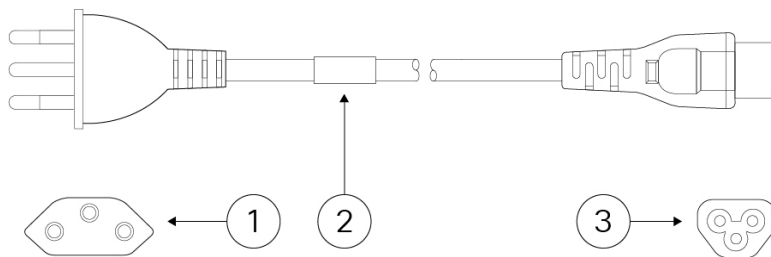
1	プラグ : KSC 83205	2	コードセット定格 : 3.0 A、250 V
3	コネクタ : IEC 60320/C5		—

図 20: 南アフリカ (CAB-AC-C5-SAF)



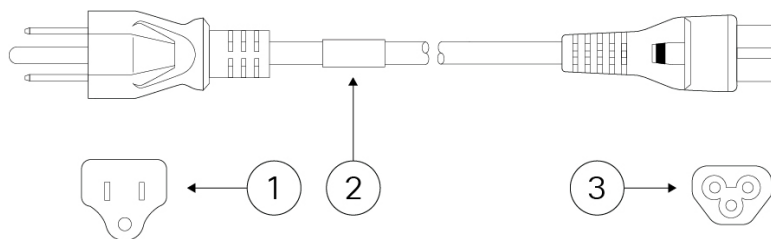
1	プラグ : SABS 164-1	2	コードセット定格 : 2.5 A、250 V
3	コネクタ : IEC 60320/C5		—

図 21: スイス (CAB-AC-C5-SWI)



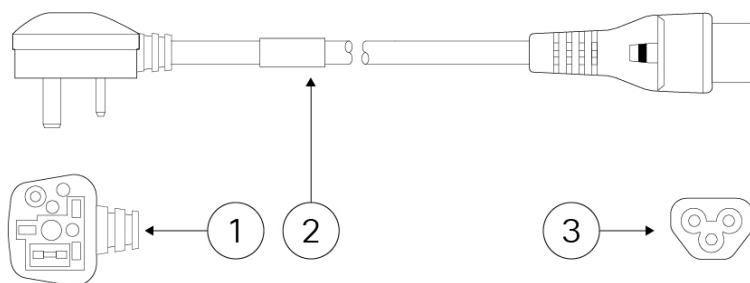
1	プラグ : SEV 1011	2	コードセット定格 : 2.5 A、250 V
3	コネクタ : IEC 60320/C5		—

図 22: 台湾 (CAB-AC-C5-TWN)



1	プラグ : CNS 10917-2	2	コードセット定格 : 2.5 A、125 V
3	コネクタ : IEC 60320/C5		—

図 23: 英国 (CAB-AC-C5-UK)



1	プラグ : BS1363A/SS145	2	コードセット定格 : 2.5 A、250 V
3	コネクタ : IEC 60320/C5		—

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。